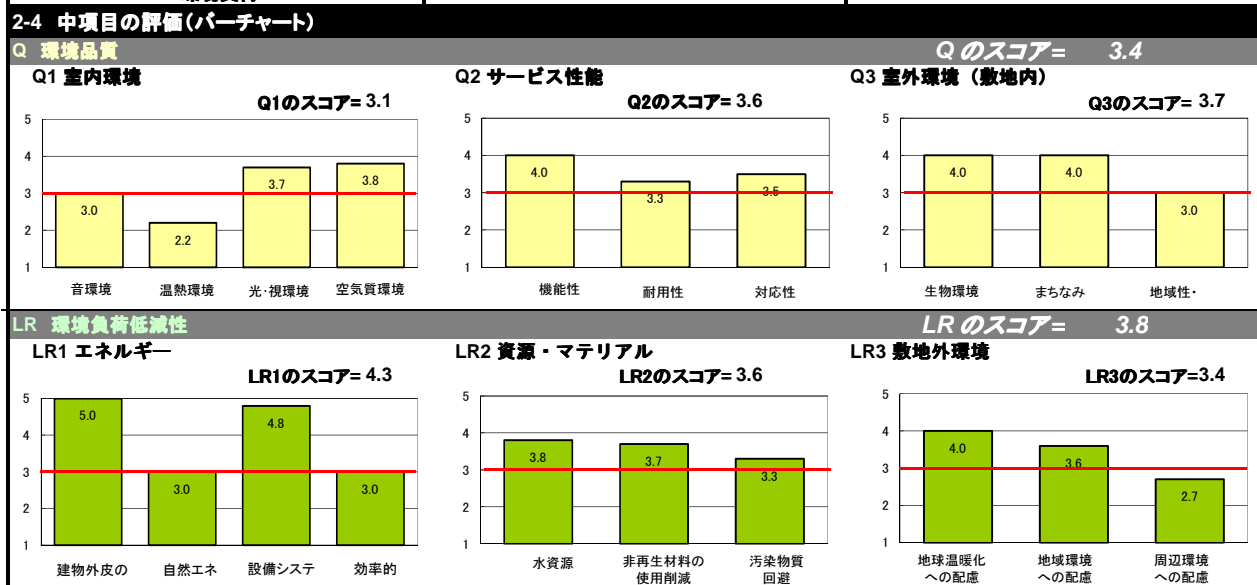
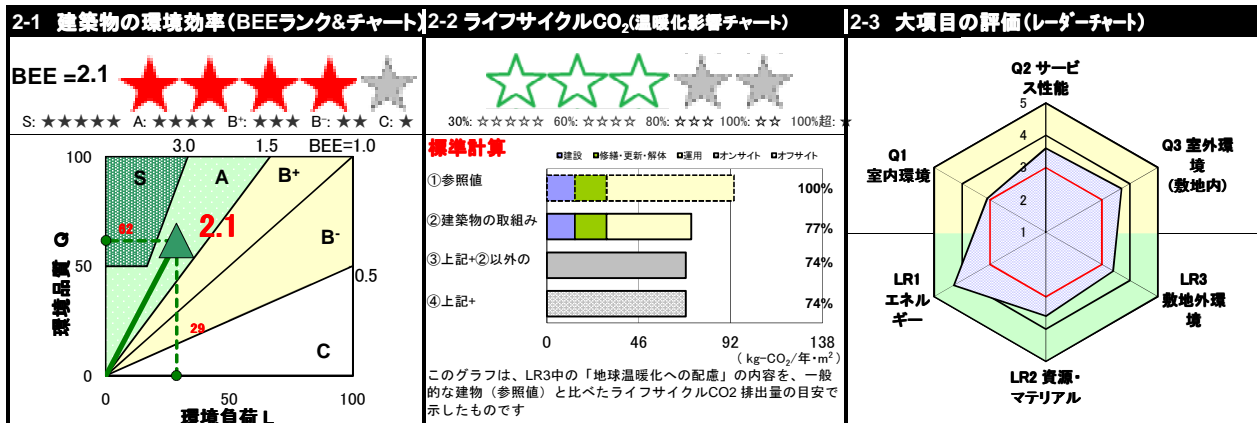


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版|使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エコリング新本社新築工事	階数	地上4F
建設地	兵庫県姫路市御国野町御着字下女	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	70 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,024 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年12月 予定	評価の実施日	2023年6月30日
敷地面積	4,302 m ²	作成者	谷口 桃子
建築面積	2,458 m ²	確認日	2023年7月3日
延床面積	7,079 m ²	確認者	村井 俊彦



3 設計上の配慮事項		その他
総合 兵庫県姫路市に建設されるオフィスビルの計画である。外構緑化に積極的に取り組んでおり、建物利用者にとっても、歩行者にとっても心安らぐ環境づくりを行っている。また、高効率設備の採用による省エネ設計や、水・材料等の省資源への取組みで地球環境にも十分配慮した計画としている。		工業地帯エリア内の丘と見立て、各階バルコニーに木々を配し、周辺に潤いと安らぎを感じられるようデザインした。いぶし銀調のタイルを採用し、姫路城の瓦のようなモチーフの統一感、重厚感、高級感を演出した。
Q1 室内環境 内装材には全面的にF☆☆☆☆を採用し、全館禁煙とすることで、空気室環境に配慮している。また、トップライトからの自然光の確保や、照明配置と制御方法により、光環境にも配慮している。	Q2 サービス性能 余裕のある天井高さや自由な働き方を提案するフリーオフィススペースの確保、またスタッフが気分転換に利用できるリフレッシュスペースを設けることで、執務環境の向上に配慮している。	Q3 室外環境 (敷地内) 周辺環境が工業地域(倉庫や工場等)のため、オフィス内で働くスタッフのため外構緑化を積極的に行っている。また、外観バースを作成して景観検証を行うなど、まちなみに配慮している。
LR1 エネルギー 高効率な設備システムを導入し、省エネルギーに配慮している。 主要な執務室には、自然光を取り入れながら、少し奥行きのあるテラスと、テラスに緑化を行うことで、日射抑制を兼ねられる計画としている。	LR2 資源・マテリアル 節水器具の採用や再利用できるユニット部材の採用、そのほか使用材料を削減することで、省資源に配慮している。	LR3 敷地外環境 燃焼機器は使用せず、大気汚染防止に配慮している。また、一般車と搬入車、歩行者の出入口を分離する等の配慮により、周辺道路の渋滞緩和に寄与している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される